

45チームが健脚競う オープン参加も



11月23日 第30回記念豊丘村駅伝大会



第682号
 発行人 ● 豊丘村公民館 館長 原 国人
 編集人 ● 長野県下伊那郡 豊丘村公民館報 編集委員会
 0265-35-9066
 印刷所 ● 龍共印刷株式会社

私たちの村
 (12月1日現在 ※外国人を含む)
 男 3,346人
 女 3,417人
 総人口 6,763人
 世帯数 2,138戸



第三十回記念豊丘村駅伝大会が、十一月二十三日(日)に豊丘村役場駐車場を発着点として行われた。朝降っていた雨はスタート時刻の九時半には止み、青空が広がる気持ち良い秋空のもと、四十五チームが健脚を競った。

今年も三十回大会を記念して、元オリンピック選手の新宅雅也氏、吉本のお笑い芸人・ランナーズ、そして国士館大学競歩チームをゲストランナーに招待した。

閉会式を待つ間に、新宅氏のランニングクリニックや、ランナーズのお笑いミニライブで、会場は大いに盛り上がった。

役場村民ホールには『三十年の軌跡』と題して、懐かしい記録を展示したほか、CATV制作の番組を放映した。さらに、駅伝大会を始めるきっかけとなった、酒井浩文さんのオリンピック出場の際のメダル等、貴重な品々を展示し、三十回を振り返った。

スキを繋ぎ総合優勝することが出来た。

この優勝は、日頃から厳しい練習で指導していただいているサッカー部の顧問の先生やコーチ、最大のサポーターである保護者の方々が大会当日の補欠選手が十一月二十三日に行われ、僕たち豊丘中サッカー部は、AチームとBチームの二チーム参加しました。今回の大会は四十五チーム参加と過去二番目に多いチーム数との事で、順位も一般とオープンで別となるため、総合優勝を意識して走りました。第一区走者から飛ばし、第五区走者まで独走状態でタ



歴代最高記録のゴールにガッツポーズのTEAMハラタケ

「苦しい。止まって楽になりたい」。レース序盤のハイペースが祟り後悔の念に駆られた。しかし次の瞬間チームのメンバーの顔が思い浮かんだ。私は今、他のメンバーの為、大きき言葉は職場の人達の為にも走っている。

日々の行動を振り返ると多くは「私が」の思いが働いている。いわゆる私の存在である。我を捨てて他人

の為にすることをした時に人は幸福感を得るといふ。他のメンバーは二十代、私は四十代。メンバーの一人に職場のあらゆる行事に何の躊躇もなく参加している人がいる。彼に彼女はいる。彼に彼女はいないらしいが実に楽しそうである。そんな彼にも勇気づけられて今回私は参加した。

開会式で降っていた雨はいつの間にか止み、青空が広がった。自分を隔ていた垣根を一つ越えられた。大会に携わる全ての人に言いたい。ありがとうございます。

「嬉しい。止まって楽になりたい」。レース序盤のハイペースが祟り後悔の念に駆られた。しかし次の瞬間チームのメンバーの顔が思い浮かんだ。私は今、他のメンバーの為、大きき言葉は職場の人達の為にも走っている。

日々の行動を振り返ると多くは「私が」の思いが働いている。いわゆる私の存在である。我を捨てて他人

の為にすることをした時に人は幸福感を得るといふ。他のメンバーは二十代、私は四十代。メンバーの一人に職場のあらゆる行事に何の躊躇もなく参加している人がいる。彼に彼女はいる。彼に彼女はいないらしいが実に楽しそうである。そんな彼にも勇気づけられて今回私は参加した。

開会式で降っていた雨はいつの間にか止み、青空が広がった。自分を隔ていた垣根を一つ越えられた。大会に携わる全ての人に言いたい。ありがとうございます。

「嬉しい。止まって楽になりたい」。レース序盤のハイペースが祟り後悔の念に駆られた。しかし次の瞬間チームのメンバーの顔が思い浮かんだ。私は今、他のメンバーの為、大きき言葉は職場の人達の為にも走っている。

日々の行動を振り返ると多くは「私が」の思いが働いている。いわゆる私の存在である。我を捨てて他人

の為にすることをした時に人は幸福感を得るといふ。他のメンバーは二十代、私は四十代。メンバーの一人に職場のあらゆる行事に何の躊躇もなく参加している人がいる。彼に彼女はいる。彼に彼女はいないらしいが実に楽しそうである。そんな彼にも勇気づけられて今回私は参加した。

開会式で降っていた雨はいつの間にか止み、青空が広がった。自分を隔ていた垣根を一つ越えられた。大会に携わる全ての人に言いたい。ありがとうございます。

豊丘村駅伝大会の第三十回記念大会を、四十五チームが参加して盛大に行うことができました。

当日の朝は小雨が降り心配しましたが、スタートの時には雨も上がり、一区の選手が元気に飛び出して行きました。

小学生から一般まで幅広い年代が参加
 駅伝大会実行委員長 吉田 裕

今年三十回を記念してスペシャルゲストに、ソウル五輪出場の新宅雅也氏、吉本ナショナルDreamsのランナーズ、国士館大学競歩チームに加わっていた大きな盛り上げていただきました。また、オープン参加を募ったところ、村外から八チームに参加していただきました。

今年の最終ランナーも、相変わらずだんQくんとシヨッカーで最後を閉めて

今年三十回を記念してスペシャルゲストに、ソウル五輪出場の新宅雅也氏、吉本ナショナルDreamsのランナーズ、国士館大学競歩チームに加わっていた大きな盛り上げていただきました。また、オープン参加を募ったところ、村外から八チームに参加していただきました。

今年の最終ランナーも、相変わらずだんQくんとシヨッカーで最後を閉めて



「嬉しい。止まって楽になりたい」。レース序盤のハイペースが祟り後悔の念に駆られた。しかし次の瞬間チームのメンバーの顔が思い浮かんだ。私は今、他のメンバーの為、大きき言葉は職場の人達の為にも走っている。

日々の行動を振り返ると多くは「私が」の思いが働いている。いわゆる私の存在である。我を捨てて他人

「嬉しい。止まって楽になりたい」。レース序盤のハイペースが祟り後悔の念に駆られた。しかし次の瞬間チームのメンバーの顔が思い浮かんだ。私は今、他のメンバーの為、大きき言葉は職場の人達の為にも走っている。

日々の行動を振り返ると多くは「私が」の思いが働いている。いわゆる私の存在である。我を捨てて他人

【結果】

	優勝チーム	準優勝チーム	第3位
総合の部	豊丘中サッカー部A	生むみ、生もめ、生ままもも	豊中野球クラブA
小学生の部	チャラとマジ(FC豊丘)	今年の走りはやっぱーぞ(FC豊丘)	M.ハッピーセット(FC豊丘)
中学生の部	豊丘中サッカー部A	生むみ、生もめ、生ままもも	豊中野球クラブA
女子の部	豊中陸上部+1(プラスイチ)	豊中駅伝girlsA	風愛友~who are you~
一般の部	天恵製菓(株)	第7分館	豊丘中のセンサーたちです!
オープンの部	TEAMハラタケ	チーム与作	下伊那厚生病院
新宅雅也賞	豊中駅伝girlsA	とよおかミニバスC	
吉本ナショナルDreams賞	リアルだんQ~祝! 駅伝30周年ver~	豊丘中のセンサーたちです!	

「嬉しい。止まって楽になりたい」。レース序盤のハイペースが祟り後悔の念に駆られた。しかし次の瞬間チームのメンバーの顔が思い浮かんだ。私は今、他のメンバーの為、大きき言葉は職場の人達の為にも走っている。

日々の行動を振り返ると多くは「私が」の思いが働いている。いわゆる私の存在である。我を捨てて他人

「嬉しい。止まって楽になりたい」。レース序盤のハイペースが祟り後悔の念に駆られた。しかし次の瞬間チームのメンバーの顔が思い浮かんだ。私は今、他のメンバーの為、大きき言葉は職場の人達の為にも走っている。

日々の行動を振り返ると多くは「私が」の思いが働いている。いわゆる私の存在である。我を捨てて他人

「嬉しい。止まって楽になりたい」。レース序盤のハイペースが祟り後悔の念に駆られた。しかし次の瞬間チームのメンバーの顔が思い浮かんだ。私は今、他のメンバーの為、大きき言葉は職場の人達の為にも走っている。

日々の行動を振り返ると多くは「私が」の思いが働いている。いわゆる私の存在である。我を捨てて他人

「嬉しい。止まって楽になりたい」。レース序盤のハイペースが祟り後悔の念に駆られた。しかし次の瞬間チームのメンバーの顔が思い浮かんだ。私は今、他のメンバーの為、大きき言葉は職場の人達の為にも走っている。

日々の行動を振り返ると多くは「私が」の思いが働いている。いわゆる私の存在である。我を捨てて他人

「嬉しい。止まって楽になりたい」。レース序盤のハイペースが祟り後悔の念に駆られた。しかし次の瞬間チームのメンバーの顔が思い浮かんだ。私は今、他のメンバーの為、大きき言葉は職場の人達の為にも走っている。

日々の行動を振り返ると多くは「私が」の思いが働いている。いわゆる私の存在である。我を捨てて他人

だんだんにほんご教室

外国人の日本語教室スタート

だんだんにほんご
日本語教室コーディネーター
大澤志那子

豊丘村の日本語教室「だんだんにほんご」が、十一月に開講しました。文化庁の支援を受け四月から公民館で準備を進めてきたものです。日本語を勉強したい学習者が十三名、その学習を支えていただく日本語サポーターが九名集まり活動しています。

日本語教室というと、「言葉勉強して覚える」ために、「教科書を読んだり文法を勉強したりする」というイメージでしょうか。確かに「言葉を勉強して覚える」ことは目的のひとつです。でもそのために苦しい思い

をするのはだれでもイヤなものです。「だんだんにほんご」は、「日本語でおしゃべり」するところから。日本で生まれ育った人にとって、これほど簡単なことですが、外国から来た方々にとつてはとて難しいことです。それを楽しみながらできたなら、続けていくことができているはずですね。



おしゃべりの中から日本語を学ぶ

「だんだんにほんご」は、「日本語でおしゃべり」するところから。日本で生まれ育った人にとって、これほど簡単なことですが、外国から来た方々にとつてはとて難しいことです。それを楽しみながらできたなら、続けていくことができているはずですね。

しゃべりしています。参加者は、縁あって豊丘へ嫁いだ方、仕事の関係で豊丘に来ている方、旧満州の開拓団員だった方の子孫の方、生まれも育ちも豊丘

村の五大ニュース

別紙の応募用紙をご利用ください

の方、みんな違います。おしゃべりしながら、そんな違いを感じるとわくわくします。今後は、口だけでなく身体も動かす活動、何かをつくる体験、村内見学ツアーなどなど、イベントも取り入れていきます。

だんだん日本語がうまくなる。だんだん豊丘が好きになる。そして、だんだん豊丘が豊かになることを信じています。

参加者随時募集中です。木曜日の夜、ゆめあるてをのぞいてみてください。

公民館報縮刷版 第五輯 発行

平成18年4月～平成27年3月



あの日あの年、思い出せない出来事が、忘れかけていた記憶が、この館報縮刷版ですべてを思い出させてくれます。ご自分の記事が掲載された記念の館報を見れば、あの時どんな気持ちだったかなど思い出も鮮明に甦ってくることでしょ。印刷された冊子と、PDF化されたデータのDVD版があります。お好みの縮刷版を是非お求めください。

- 館報とよおか縮刷版（印刷・製本）…1冊4,000円
（DVDデータ）…1枚2,000円
- ◆発行日 平成30年3月予定
 - ◆予約方法 11月に各ご家庭にお配りしました申込書を公民館（ゆめあるて）へ提出してください。
 - ◆予約期限 平成30年1月31日

リニアの声

第17回

リニアモーターカーに試乗して

中芝 酒井 匡

機会があり山梨実験線リニアモーターカー四二・八キロに試乗した。

リニアモーターカーは磁力を利用し車体を浮上させるといふ地上の飛行機のようなもので、東京11名古屋間を一時間で結び十年後の営業運転を目指しているとのことである。

時間調整で試乗前に実験線直ぐ近くにある道の駅に立ち寄った、その時「タン！」

という鉄板が倒れたような物凄いな音が一瞬耳をつんざき、後は元の静寂。店の人に聞いて、その音が、リニアが五〇〇キロ走行時にトンネルを出る際の空気との抵抗音であることが判明した。店員に聞いたら、その音には最初はびっくりしたもの慣れたとシャーシャーとしていたが…

そしていよいよ試乗、係員に誘導され、まるで飛行機内へ乗りこむような感覚で、思ったより狭い車内へ。五〇〇キロ走行をしてみると、浮上してからは尋常ではなく目をみはる。

早い！なんていうもんじゃない。中国語が得意な人、英語の方が上手く話せる人、いろいろな人がいますが、共通語は日本語です。先生も生徒もいません。同じ地域で暮らす人たちが集まって、日本語でお

トンネル走行のため、速度は車窓からの景色ではなく車内に表示されるデジタル数字で時速が判る。走行を始めてから約四十秒後の時速一五〇キロまではタイヤ走行、その後フワッと浮きあがる感じが、フワッと浮きあがる感じが、双方さほどの違和感はない。車速はデジタル表示で判るが速度の上昇は早く、特に浮上してからは尋常ではなく目をみはる。

早い！なんていうもんじゃない。中国語が得意な人、英語の方が上手く話せる人、いろいろな人がいますが、共通語は日本語です。先生も生徒もいません。同じ地域で暮らす人たちが集まって、日本語でお



デジタル表示が時速500kmを示す

ない。とにかく早い！これだと、席を探してウロウロと座れたと思ったら到着という感じになるかもしれない。気がなつたのは、タイヤ走行の際のゴツゴツ感と浮上走行中の左右へのフワフワする揺れ、今後最新技術で微調整することが必要ではないかと思われる。

半月後、たまたま新幹線に乗車する機会があったことと両者の対比をみると、新幹線は明るく乗り心地も良く、車窓の移り行く景色を楽しみながら目的地まで旅を楽しむ乗り物であり、リニアは旅を楽しむのではなく、より早く目的地に移動できる乗り物と感じた。

手を携え二人で歩んだ果樹園芸

シリーズ「元気な高齢者」③

森田三津男さん 九十二歳
八重さん 八十九歳
御夫妻 筏在住



本家、別家三津男さんの間柄という境遇の中で、三津男さんが二十四歳の時に二人は結婚し、果樹園芸（桃、柿、米作りなどに没頭した。特に桃は出荷期間が短い最盛期には超多忙となるが、家族総出で対応した。現在は量こそ減らしているが、忙しさは変わらない。

三津男さんは大正十四年に六人きょうだいの四男として現在地に生まれた。尋常小学校から高等科二年を卒業し、先生の勧めにより東京蒲田にある多摩川精機へ級友の数人と一緒に就職した。仕事は機械加工で懸命に働いたが、時は戦時下で世間の風潮に同調し、思いは次第に戦争へと傾き、満蒙開拓への憧れが強まった。十八歳の時に志願、現地の牡丹江省で訓練を受けた。相次いで戦死したことを受けて、実家から呼び戻され農業に専念していた。しかし二十一歳の時、徴兵さ

れ千葉へ集合し支那派遣要員として訓練中に、沖縄情勢が悪化し派遣が中止となった。やがて世田谷の野戦重砲に転属となり教育中に終戦となった。

一方、八重さんは昭和二年に六人きょうだいの次女として三津男さん家の近くで生を受けた。高等科二年を卒業後、先生の勧めで横浜戸塚の軍需工場に働きに出、約三年間勤めたが、やがて終戦となり実家へ戻った。

本業以外に、農業委員、農協柿部会、寺院の総代、竜東井水管理委員などの公務に精を出した。特に農業委員は定員超過の候補者がいたため選挙となった。八重さんにとっては実弟で県会議員の恒雄さんに続いての選挙であり、裏方の支援のため常時奔走し、気の休まることなくあったと述懐されていた。恒雄さんは二年前に不慮の事故で亡くなったのは無念で仕方ないと何度も繰り返されたのが非常

に印象深かった。三六災害の時には、幸い自宅は被害を受けなかったが、近隣で被災した人々を受け入れ大変感謝された。若くして運転免許証を取り、仕事に、また小旅行のドライブにと大いに活用していたが、二年前に腹部の炎症で手術、入院したのを機に返上した。そのことでは行動に不便を感じることはあるが、時の流れと自ら言い聞かせるようにしている。三津男さんにとって現在の楽しみはカラオケで、特に「五木ひろし」が大のお気に入り、仲間と時々熱唱している。八重さんは短歌を嗜み、家回りの散歩の途中で浮かんだ情景などを詠んでいる。また二人の共通の趣味である旅行は、JA等のグループ旅行、二人だけの小旅行を含め、懸命に働いたことへの褒美として何よりの楽しみであった。これまで二人して健康で過ごせたことに感謝である。

文責 桐崎 長一
宮下 正弘



四十二年目で 初優勝

三二・クラブ
監督 大澤俊郎

奇跡は起こるものである。
三二・クラブは昭和五十



年(一九七五)、当時消防団を定年退団した神尾地区(その後河野地区も加わった)の同年生で結成したソフトボールチームで、昭和三十一年に中学校を卒業したのでチーム名も三二・クラブ

と命名し、今年で結成四十二年目を迎えた。ナイターソフトも四十七回目を数えたわけで、第六回大会から参加した三二・クラブは四十二年目にして初めての優勝(丘リーグ)という奇跡が起こったのである。

結成当時は年齢も全員三十五才で、頭はともかく身体はまだまだ青年、多少の無理はものともしなかったのであった。

当時は、野球やソフトボールが盛んな時代で、早起き野球はこの市町村でも行なわれていたし、豊丘村では、早起きソフトが計画され、三二・クラブも朝は早起きソフトで汗を流し、夜はナイターソフトを行なうという、今では考えられないことも経験してきた。また三二・クラブ独自の決まりで、「打順と守備位置はグラウンドへの到着順とする。」として試合に臨んできた。即ちエースであろうが、四番バッターであろうが、十番目に到着すれば先発からは外されたのである。それだけ試合をしたかつ

こちら資料館 180 「毛涯江陵展」 のご案内

ただ今「ゆめあるて」オープンスペースで、郷土の日本画家「毛涯江陵展」を開催中です(写真)。

毛涯画伯は慶応二年に河野に生まれ、東京の警視庁や山梨県警で巡査として勤務する傍ら、日本画家・福井江亭に師事して絵の修行を続けた異色の画家です。調査時代には憲政の神様と言われた尾崎行雄の警護を務めたこともあったそうです。退職後は河野に戻り八王子の自宅で画業に専念し数々の傑作を残しました。今回は、画伯の後裔にあ

- 「四季山水屏風」六曲一双 軸装
- 「ぶどう老人」 軸装
- 「あしなが」 軸装
- 「蚕玉祭神」 軸装
- 「かわせみ」 軸装



たる毛涯雅明さんのご協力を得て、選りすぐりの六作品を展示することができました。片桐白登の南画とはまたひと味違った、日本画の美しさを堪能していただきたいと思えます。今回の展示作品は以下の通りです。

「龍」 軸装
なお、「四季山水屏風」は木箱入りの大作で資料館に長年保管されてきました。しかし、寄贈物なのか、誰かの所有物なのか、記録が無く不明です。何かご存じの方がいましたら、資料館まで情報をお願いします。

(資料館主任 唐澤武彦)

税についての作文 関東信越税理士会 県連会長賞受賞作品



「たば」税
豊丘中学校三年 北澤 蒼介

みなさんは「たば」税を知っていますか。税金についての講演を聞いて、どんなものなのか気になって調べました。

日本にたばこ税が導入されたのは、昭和五十九年です。たばこは税負担率が六割を超える商品で、日本で最も税負担率の重い商品のひとつとなつてきました。が、健康を損なうものにかけるられる税金です。たばこ税は年間二兆円を上回る貴重な財産であり、医療や福祉など、一般会計のあらゆる部分に回されています。

昔、たばこが専売制だった時は、国たばこ税は存在しなかったそうです。専売制が廃止になる際、たばこ消費税法が施され、国税としてのたばこ税と変更された今に至っています。

ではどうしてたばこが存在しているのでしょうか。私はたばこ自体絶対必要ないものかと思っていました。たばこが存在しなければ、たばこが原因で亡くなる人はいないかと思えます。日

の値段がとても高ければ、それを買う人も減り、吸う人が減れば、周りの人達に迷惑をかけることも少なくなると思えます。そうすれば、みんなが毎日健康で楽しい生活を送れるのではないかと思います。さらに、人々が健康で生活できるよ

「たば」税について今回たくさん知ることができました。また、たばこの恐ろしさを知り、理解して、世の中が健康で楽しく豊かな生活を送っているように、しなければならぬと感じました。

たわいで、できれば試合には出たくない七十七才の今となつては、若き良き時代の思い出でとらえている。平成十七年頃、私達より五才年上の同年生チームに「タルムクラブ」があり六十八才まで続けたので私達もそこまでは頑張ろうと誓いあったが、加齢には勝てず、足腰の痛みや、体調不良に

て退会者が多く出て、今ではほとんどが補充メンバーで、結成時のメンバーはたった四人となつてしまった。しかも主力は平成四、五年生まれで私達の孫の世代である。

スポーツを通じて世代間の交流が図られると共に、地域の活性化につながってほしいと思う。

お詫びと訂正
館報六八一号の三面「税についての作文」の表彰名に誤りがありました。正しくは、豊丘村租税教育推進協議会長賞です。ここに深くお詫びし、訂正いたします。

霊剣蜥蜴丸 武田椿人

堀越の南平は今ほリング団地として開発されて、見事なリングが実るようになりました。この南平は五百年も前の室町時代の中頃、すでに河野氏によって水田に開拓され、米のよく取れる所で、堀越の米蔵として大切な場所でありました。この地をはじめ開いたのは通常さんという人の代と思われま

久入道頼元の家来になり、後に重く取り立てられました。入道殿が故あつて遠州へ落ちのびることになり、領下の重臣の中から選ばれて殿さまのお供をしていくことになりました。

通親は殿様の御刀を負つて一行を案内し、小川路峠を越えて青崩から遠州方面へ向いました。峠の頂でお休みになり主従ともに別れを惜しみ昼飯をいただきました。殿様は通親の労をねぎらわれ、なにぶん旅中

(豊丘村民話集・第巻 昭和五十二年)より 文責 壬生雅穂

～シリーズ～ 豊丘の自然

No.170

ウバタマムシ
(タマムシ科)



今年(二〇一七、平成二十九)も残すところ、わずかになった。永世七冠を達成した羽生善治さんの言葉に心、引かれた。無駄なことも引き算で考えていく。経験によるものが大きいと語った。今、話題の人工知能(AI)が既に取り入れている「引き算の思考」と言う考え方は、私が取り込んでいくトンボの研究に当てはめてみると、...

(山田 拓)



ゆめあるて全館に飾られた すばらしい作品に魅了され

文化祭作品展 11/14~11/23



今年度の公民館文化祭作品展は、とよおかまつりの後、十四日から二十三日までゆめあるて全館で開催されました。開催時期や展示方法については、昨年度の反省をも



とに出席者の方々と検討をし、この期間となりました。「とよおかまつりと一緒でなかったから知らなかった」というお声もお聞きしましたが、村内外からおよ



そ七百名の方が見学に来られ、アマチュアとは思えないほどのすばらしい作品に感嘆しておられました。また、アレンジフラワー・木目込み人形の実演やお茶



会も開催され、文化・芸術に満たされた文化祭となりました。



滝川ご夫妻

福島のとつぺん公園は飯田市と伊那谷を一望できる風光明媚な場所には違いがないが、ここでまさかのユニークな催しが展開された。見事に晴れわたった十月三十一日、豊丘村在住の滝川健人さんと千鶴華さん二人は、県外の友人も多く参列し祝福され誰もが認める夫婦となった。これから生活する村の良さと、この伊那谷の美しさを友人に見せてあげたいという思いから企画された披露宴なのだ。セッティングは友人の力を

借りて地元の食材で埋め尽くされ、ユーカーリの葉はテーブルを飾り、前の職場のシエフは二人のために手の込んだアメ細工のウエディングケーキを作り注目を集めた。さらに松茸のおにぎりやシードルでもてなし、村の良さを最大限アピールするなど、とても気楽な宴となった。屋外での祝宴は気候条件にも影響してくるが、この地も二人のために一番のおもてなしをしてくれた。二人は前の職場で知り合い結婚、村に根着き自分ら



滝川披露宴眺望

しさを出して、これから始まる大きな夢への第一歩を記したことになった。お互いに協力して苦難を乗り越え若い農業の先駆者となってくれることだろう。

写真と文/宮下正弘



第8記 伊那谷のとつぺんで
未来を見渡す披露宴

俳句 短歌

号砲の一気に立つや群雀
香煙は胸中ふかく冬鴉
冬の宿子等に囲まれ古稀迎ふ
松茸の不作亡き夫淋し顔
隠れ田のありし谷間に蕎麦は実に
天上に林檎と孫とはいいポーズ
小鳥来て晋山式を明日にす
谷深き落人の稲架日を返す
東山道の闇ふかぶかと星光る
一病を心に秘めて暮の秋
田仕事や長雨禍の泥おとしをり
露の試歩十歩に満たず赤のまま

磯部セツ子
田中 静
片桐 洋子
三島 保子
三島 里子
木下 眞水
松岡 照子
宮下 公
宮下 純子
丸山 時子
林 恵美子
北原 昭子

《豊丘川柳クラブ豊柳会》

▼課題「国」久保ひろし 選

旅に出て国元訛りがついに 安田 喜子
信濃の国皆で歌って盛りあがる 林 桃子
国境を知らぬ草の実こぼれ合い 西元 峯子

軸吟：そうざらとお国訛りの敬老会

▼課題「秋」互 選

秋の良さ食べ物景色人の情 久保ひろし
食膳に高値の秋刀魚二つ切り 福沢 勝美
忍び寄る人生の秋迷い道 桃沢 健介

▼自由吟 桃沢健介 選

老々の身を引下げて尚希望 吉川 燎
ネット社会ひずみに悲し少女の死 原 美風
トランプでパパを引くのは日本かも 山本 義彦

軸吟：柿りんご異常気象に泣かされる

《短歌会 夢あるて》

三姉妹三年ぶりに集まれりきのうの続きのようなおしゃべり 大原真由美
めでたきは白寿迎うる亡母の友ポインセチアの紅を祝いに 筒井 恵子
ご利益をいただきたいと伊勢の宮若きと老いの夫婦つれだち 松尾ヒサコ
初孫がはじめて背負う一升もち笑顔ふりまき主役をはたす 松下 泰見
石榴笑みルビー色の粒つややかに一つ食べたや 他所の木なれど 福澤貴美恵

《あしたば短歌会》

庭先に木の葉あつめて昨夜の風台風一過山間の家 壬生 千春
「おめでとう」のことば載きあり難く八十八歳有りの儘生きむ 大倉 知江
さらさらとパラフィン紙のごと赤トンボ秋風に乗り空うめつくす 北澤 秀子
この道はわが好む道さりげなく曾孫も選びし日々散歩道 毛涯百合子
沙羅の花音もなく落ち打ち水の霧に包まれ夏逝かむとす 福澤 亀人